

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 11月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への地域代表の参加が出来ていない。また、会議の結果を、参加できていないご家族への周知が出来ていない。	民生委員だけでなく、婦人会など地域で活動している方々に運営推進会議に参加してもらうことで、グループホームかがみの事業内容を理解してもらう。	民生委員・婦人会等の方々に運営推進会議に参加して頂くよう声を掛ける。	3ヶ月
2	26	ご家族がカンファレンスに参加出来るような働きかけが不十分である。	ご家族にカンファレンスへの参加を呼びかけ、より一層ご家族の協力や職員との信頼関係を深める。	ご家族へカンファレンスに参加いただけるよう声を掛ける。	3ヶ月
3	2	町内会の組織や活動への参加や、町内会への加入が出来ていない為、地域とのお付き合いが密接ではない。	町内会の組織や活動を確認し、少しずつ地域との関わりが持てるようになる。	町内会長さんに組織や活動の内容を伺い、加入等を検討する。	3ヶ月
4	35	①非常食の保管場所がホーム1階となっている為、災害時の活用が困難となる恐れがある。 ②防災訓練への地域住民の参加の呼びかけが出来ていない。	①安全が確保できる場所に非常食を保管する。また、必要量を検討し常時備蓄する。 ②防災訓練に地域住民に参加してもらう。	①非常食等を避難場所である【あいの里4階】に保管出来るよう法人本部に働きかける。また、必要量を確保する。 ②防災訓練への地域住民の参加について、近隣4施設合同訓練担当で検討する。	5ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。